



さだボイス



作者：娘 7月号

(鈴木さだはる後援会だより No.26)

ごあいさつ

日頃は「鈴木さだはる後援会」に対し、ご支援ならびにご協力を賜り感謝申し上げます。
6月議会が閉会しました。審議結果は、下記に記載のとおりです。今期常任委員会では、企画総務委員会に所属し、副委員長という立場で議会にて討論してまいりました。市議会議員とは、行政事業に対して市民の皆さまを代表して良否の判断をジャッジする立場でもあります。今回、裏面に「魅力あふれる公園づくり事業」について掲載をさせていただきました。過去から積み上げられたきた事業でもあります。現時点の取組状況や基金の状況を記載しています。今後、詳細やコメントも掲載していきたいと考えています。
これから当面、益々暑い日が続きますが、熱中症など留意され、ご自愛ください。

【議会情報】

6月定例議会閉会しました。

※審議結果 ◎陳情（4件）、請願（2件）はすべて不採択。

◎承認事項→承認、諮問事項→異議ない旨答申、

議案（第45号～第59号）は、全て可決（一部議案に反対あり）。

※6月議会での主な補正予算事業

第2子保育料無償化等事業

事業費

- | | |
|-----------------------|---------|
| (1) 子ども・子育て支援システム改修事業 | |
| | 7,178千円 |
| (2) 認可外保育所利用補助事業 | |
| | 7,200千円 |

※無償化に伴う歳入の補正

- | | |
|-------------|-----------|
| 私立保育所保護者負担金 | △22,042千円 |
| 公立保育所保育料 | △26,513千円 |
| 県補助金 | 4,008千円 |

事業概要

保護者の就業と子育ての両立を一層支援するとともに、経済的負担の軽減を図るため、令和7年度10月から第2子の保育料無償化を行う。また、認可外保育所の利用補助の拡充を併せて行う

(1) 第2子保育料無償化

対象者…市内在住の認可保育園に通う児童で、18歳達する日以後の最初の3月31日までの間にある子どもで数えて2番目の3歳未満児

対象保育料…月額保育料（一時保育料、延長保育料は対象外）

(2) 認可外保育所利用補助

対象者…市内在住の認可外保育所に通う児童で、18歳に達する日以後の3月31日までの間にある子どもで数えて2番目の3歳未満児（認可保育所に入所できなかった者に限る。）

補助額…世帯収入にかかわらず一か月当たり上限36,000円



魅力あふれる公園づくり事業、現時点の取組状況!!

魅力あふれる公園づくり構想とは？

※この事業は、6月議会の補正予算事業ではありません。

地域の魅力向上や緑豊かな潤いのあるまちづくりを推進するため、5つの公園を対象に、各公園の特徴を生かした将来構想を市民の皆様の声を聞きながら策定するもの

5つの公園の取り組み状況

◇洲原公園・・・開設年度：昭和44年

学びの森エリア等の基本設計、遊歩道の
詳細設計及びサウンディング調査の実施

◇岩ヶ池公園・・・開設年度：平成16年

岩ヶ池の周辺コースの整備をするため詳細設計を実施

◇刈谷市総合運動公園・・・開設年度：平成6年

エントランスエリア等の基本設計等、P-PFIの公募
手続き及びスケボーパークの管理運営を実施

◇亀城公園・・・開設年度：昭和12年・・・刈谷城址石垣隅櫓の実施設計、コネクトームの管理運営を実施

◇フローラルガーデンよさみ・・・開設年度：平成19年・・・R7.4月にガーデンフェスタを実施

◎亀城公等園整備基金・・・平成22年3月議会で可決成立

設立当時亀城公園は、開設から80年が経過し、園内施設の老朽化や桜の樹勢の衰えがみられることから、刈谷城址の石垣や隅櫓などの整備を行うとともに、その周辺の施設を整備し、自然に親しみながら刈谷市の歴史に触れることができる魅力ある場所にするを目的として、「亀城公園等整備基金」設立。

現時点での積立額・・・**1,690,494,357円**（R7.3月末時点）

積立の原資・・・一般会計の繰入、運用収入及び寄付金

◎刈谷市魅力あふれる公園づくり基金条例・・・令和6年9月議会で可決成立

魅力を発信する洲原公園、岩ヶ池公園、刈谷市総合運動公園、亀城公園、フローラルガーデンよさみの5つの公園を対象とした将来構想のロードマップに基づき、構想の実現に向けた整備を行うため、設立。

現時点での積立額・・・**500,080,000円**（R7.3月末時点）

積立の原資・・・一般会計の繰入と寄付金

この事業において賛否あるかと思いますが、次号以降、詳細なコメントなど、掲載していきます。よろしくお願いいたします。

【7月の予定】

13日 地区自主防災会
16日 夏の交通安全立哨
20日 ノルディックウォーク
体験会
29日 議会運営委員会

【7月の暦】

1日 半夏生（はんげしょう）
7日 七夕、小暑（しょうしょ）
19日 土用
21日 海の日
22日 大暑（たいしよ）
31日 土用の丑

【あとがき】以前5月号でも紹介しました、「百日咳」、先月中旬の発表では、今年1月からの感染累計者数が、約3万2千人。昨年2024年は1年間で4千人余りだったということで、既に約8倍に上っているとのことです。現在の集計法になった2018年以降は、2019年の16,845人が最多だったということです。今年、感染者数は、半年で約2倍ということになります。
先日、令和7年度かりや健康づくりチャレンジ宣言表彰式及び取組事例発表会に参加させていただきました。今回、市内53のチャレンジ宣言事業所が表彰され、3事業所の取組事例が紹介されました。
健康づくりは、無理なく自分でできることから継続することが、大事ですね。